

報道関係各位

2024 年 1 月 17 日
株式会社インテージリアルワールド

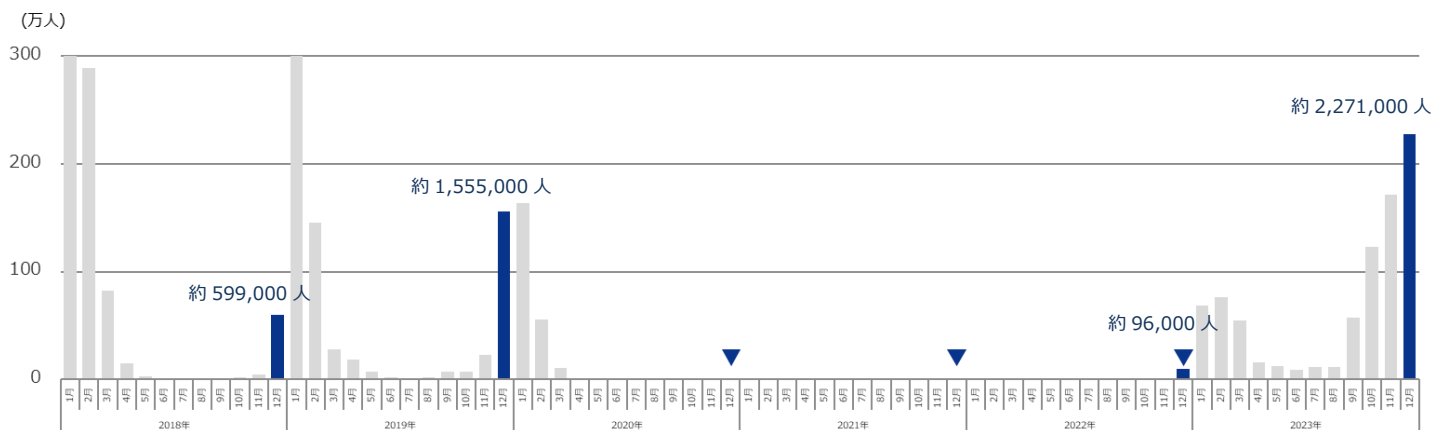
12 月のインフルエンザ治療薬処方患者数は約 227 万人 異例の患者数続く

医療情報分析サービスを手がける株式会社インテージリアルワールド（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐藤 暢章）は、独自に運用する統合医療データベース Cross Fact の 2023 年 12 月データを基に、医療用医薬品の処方動向を調査・分析しました。

インフルエンザ 2023/2024 シーズンの患者数は 9 月約 57 万人、10 月約 123 万人、11 月約 172 万人と例年よりも早いスピードで流行の拡大が進み、11 月時点で 2019/2020 シーズンのピーク(2020 年 1 月)を超える患者数が発生しています。ここ数年で最も患者数が増えているインフルエンザですが今シーズンはどこまで増えていくのでしょうか。今月も先月に続きインフルエンザについて治療薬の処方状況を追っていきます。

2023 年 12 月の経口インフルエンザ治療薬の推計処方患者数は約 2,271,000 人と、前年同月比約 24 倍(2022 年 12 月 約 96,000 人)になりました。コロナ前の 2019/2020 シーズン 12 月は約 156 万人であり、過去 5 シーズン最多の状況が続いているようです。2016 年以降、最も患者数が多かったのは 2019 年 1 月の約 469 万人となり、約半数に迫っています。例年、ピークは 1 月になることが多いため、今後どこまで患者が増えるのか大変気になるところです。

■インフルエンザ治療薬 推計処方患者数推移（2018 年 1 月以降）

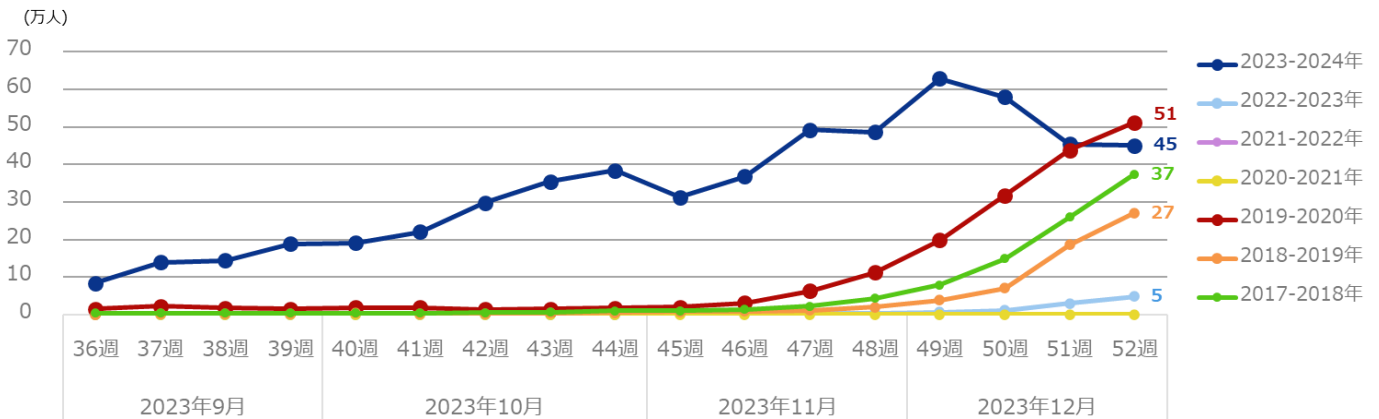


出典：「Cross Fact」（株式会社インテージリアルワールド）

院外調剤薬局で調剤可能なオセルタミビル、ザナミビル、ラニナミビル、バロキサビルを処方された患者を対象として分析

続いてインフルエンザ治療薬処方患者数を週次で見えます。今シーズンは12月の頭にかけて患者が増加しましたが、後半はやや落ち着き52週目の週次患者数は約45万人となりました。例年は11月後半から12月の頭に患者の急増が始まり、年末にかけて増加が続きますが、今年は少し動きが違うようです。今シーズンの52週目患者数は2019/2020シーズンを下回りましたが、このまま流行は収まるのでしょうか。

■インフルエンザ治療薬 週別推計処方患者数



出典：「Cross Fact」（株式会社インテージリアルワールド）

院外調剤薬局で調剤可能なオセルタミビル、ザナミビル、ラニナミビル、バロキサビルを処方された患者を対象として分析

今シーズンのインフルエンザは12月の後半にかけて落ち着きを見せていますが、新型コロナウイルスの感染者数は増えてきているようです。1月～2月はインフルエンザ患者数がピークを迎える時期になりますので、同時流行が気になるところです。

インテージリアルワールドでは今後も感染症の動きを医療用医薬品の「処方」で捉え、発信して参ります。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社インテージリアルワールド ソリューション企画部 鹿島田

Eメール: pr-irw@intage.com Tel:03-5294-5990

株式会社インテージリアルワールド 会社概要

会社名 : 株式会社インテージリアルワールド

所在地 : 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-6 御茶ノ水ソラシティ 13 階

代表者 : 代表取締役社長 佐藤 暢章

設立日 : 2005 年 7 月 14 日

資本金 : 1 億 8,825 万円（株式会社インテージヘルスケア 100%出資）

事業内容 :

株式会社インテージリアルワールドは、国内最大級の医療リアルワールドデータベースを運用するリーディングカンパニーです。設立以来、「医療消費者」視点を重視し培ってきた医療リアルワールドデータの知識や分析・加工技術を基に、マーケティングデータや研究用データを製薬企業や研究機関へ提供しています。2020 年 7 月、インテージグループ内ヘルスケアセグメント事業会社から医療リアルワールドデータを当社に集約。それらを活用して新たなソリューションを開発し、よりタイムリーに多様な職種の方々に直接お届けしていくことで、医療リアルワールド業界のファストブランドを目指します。

URL : <https://www.intage-realworld.co.jp/>